

12月27日のウクライナ情報

安齋育郎

●ロシア下院議長の欧州経済の見立て(Economics, 2022年12月22日)

ロシア連邦のヴァチェスラフ・ヴォロディン下院議長は、軽率な対ロシア政策のために、欧州共同体は「日没」に向かっていると述べた。ロシア連邦のヴォロディン下院議長は、「ヨーロッパはロシアの資源によってのみ快適に存在する」と強調した。

ヴォロディンによれば、原油価格に上限を設け、ロシアのガス供給を誇張することで、欧州は自らを罰している。

「欧州人にとって、社会が安定し、経済が成長し、物価が安かった時代は過去のものである。今日、彼らはようやく、欧州の最良の時代がロシアとその資源のおかげであったことを認識しつつある。EUは産業を失いつつある。生産は採算がとれなくなる。企業は他国に生産能力を移さざるを得ない。

彼は、欧州の指導者たちの不合理な政策の代償は一般市民が払うことになる」と強調した。



●IAEA-ロスアトム会談(2022年12月22日)

IAEA グロッシ、ザポロージャ原発の安全性に関して、ロスアトムのアレクセイ・リハチェフ CEO と会談。

<https://twitter.com/tobimono2/status/1605836797463838720?t=yuqDSAx4DMwh1pg262y7Gw&s=09>



※あるツイッターのコメント: やっと誰が原発を攻撃しているか言う気になった？

●メドベージェフ氏が中国を訪問(2022年12月21日)

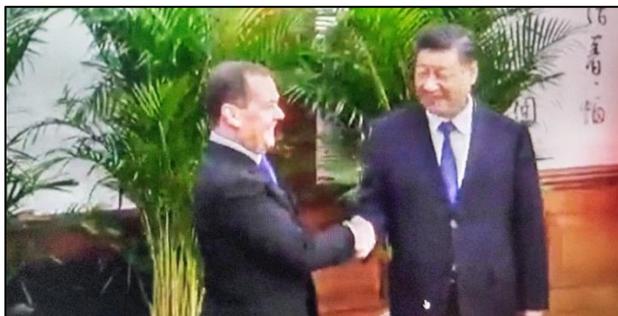
習近平首席は、プーチン大統領に心からの挨拶と祝福を伝えるようメドベージェフ氏に要請した。

今回の公式訪問は、中国共産党中央委員会の招きで行われた。ロシア代表団には、メドベージェフ氏のほか、統一ロシア総評議会の書記、連邦議会トゥルチャーク第一副議長、州議会の統一ロシア派ワシリエフ代表が参加した。メドベージェフ氏は、習近平主席にプーチン大統領からのメッセージを伝え、

ウクライナ危機をはじめとする国際問題について議論した。ロシアと中国の政治対話と実務協力の前例のないレベルに言及し、最近の中国共産党の党フォーラムで選ばれた新しい中共指導部と緊密に協力して国家間関係と党間関係の継続的な発展を確信していると表明したと事務局は述べた。

中国はより公正なグローバル・ガバナンスのために、ロシアとの和解に踏み切る用意がある、習近平首席はメドベージェフ氏との会談で、このように述べた。また、中露のパートナーシップの発展は、双方の長期的な戦略的選択であることを強調した。

<https://twitter.com/tobimono2/status/1605474345723129857?t=AG0lWu6CMcFENs-pMawhg&s=09>



●ナンアシー・ペロシのゼレンスキー評価(2022年12月21日)

ペロシが、ゼレンスキーの米国訪問について、「民主主義のために戦い、民主主義のために戦う人々を率いる、完全無欠の英雄を米国議会に迎えることは、米国議会に名誉をもたらすだろう」と言っている。



●ロシア連邦保安庁(FSB)がテロ集団を拘束(2022年12月26日)

FSB は本日、ロシアの多くの地域で、シリアやウクライナに戦闘員を募集・輸送していたテロリスト集団を摘発・解体したと報告した。11人が拘束され、さらに8人が指名手配されている。

<https://twitter.com/i/status/1607321779235880960>



●アメリカ人のクリスマスの願い(2022年12月26日)

アメリカ人がバイデンへのクリスマスのお願いを公開。多くは辞任を求める

「今すぐ引退してくれ、と言いたい」

「もっと働けよ」

「ウクライナの戦争を止め、何とか解決するために可能な限りのことをするように。」

「我々の金を全部ばらまくのはやめてくれ」



●ポーランドは次の代理戦争役になるのか - ゴンザロさんの興味深い予測(2022年12月26日)

<https://youtu.be/FHF7kh3j62g>

※安齋注: **これはかなり重要な論評です。**ゴンザーロ・アンジェル・クインティリオ・リラ・ロペス(Gonzalo Ángel Quintilio Lira López, 1968年2月29日~)は、ウクライナに在住するチリ系アメリカ人の小説家、映画監督、金融ブロガー。2022年ロシアのウクライナでの作戦当初、キエフにあって「親ロシア」または「親モスクワ」の視点で意見を述べていた。

4月にゴンザロがウクライナで行方不明になったことがあり、その時の情報は以下参照。

<https://alzhacker.com/gonzalo-lira-has-gone-missing-in-ukraine-this-is-how-you-may-help/>

ポーランドがウクライナの分割を目論んでいる話はだいが前にもお送りしました。そういうこともあって2~3日前にお送りしたウクライナのネオナチが「お前らがウクライナを狙っていることは知っている。ぶちのめしてやる」というような情報を発信しているのですが、ゴンザロはそれを別の視点からアメリカーポーランド連衡の可能性にふれて論評しています。



※投稿者コメント:アメリカのネオコンは、もっと多く武器をウクライナに送りたい、戦争を続けたい。ポーランドは別の動機で、戦争をしたい。次のプロキシーはポーランドか?

関連動画。ウクライナのナチはポーランドがウクライナ領土を狙ってる事に気がついてる。

<https://youtu.be/HGSz-JLzTnI>

ソース:ゴンザロ・リラさんより

<https://youtube.com/watch?v=GpdJ FXHi...>

●この嘘はどこまでも続く ~ 米国、EU、そしてウクライナ - This lie goes on and on(2022年12月26日、日本語字幕つき)

投稿者コメント:今回の動画はウクライナ支援をめぐる米国と EU、そしてウクライナについて、ゼレンスキーのワシントン D.C 訪問までにわかったことをお伝えします。3つの話をまとめています。フォン・デア・ライエン、ゼレンスキー、バイデン、行きつくところはどんなものかご覧ください。

<https://youtu.be/qJCLCArQofk>



●物騒な世の中だなあ(2022年12月26日)

キリエンコ大統領府第一副長官とトルトネフ極東連邦管区大統領特使がチェチェンに到着し、カディロフ氏の案内のもと、グデルメスにあるロシア特殊部隊大学の基地を訪問している。

(このような施設をもっと作る必要がある、とキリエンコ副長官が過去に述べている記事があった)

<https://twitter.com/i/status/1607065404559749120>



●日本のインフレ率、40年ぶりの高水準(2022年12月26日)

日本のインフレ率、40年ぶりの高水準。

エネルギーコストの高騰により消費者物価が上昇、公式データで明らかに



●ロシア軍の携帯型レーダーステーション(2022年12月26日)

ロシア軍は小型無人機の座標を最高精度で決定できる携帯型レーダーステーションを使用し始めた。この装置は、都市施設の保護に使われる予定だった。

有効反射面が 0.01m² 以下の物体で、時速 150km で移動する物体や動かないホバリング物体も検出することができる。一度に最大 256 個のターゲットを検出。



●アメリカのパトリオットについてのプーチンの話(2022年12月26日)

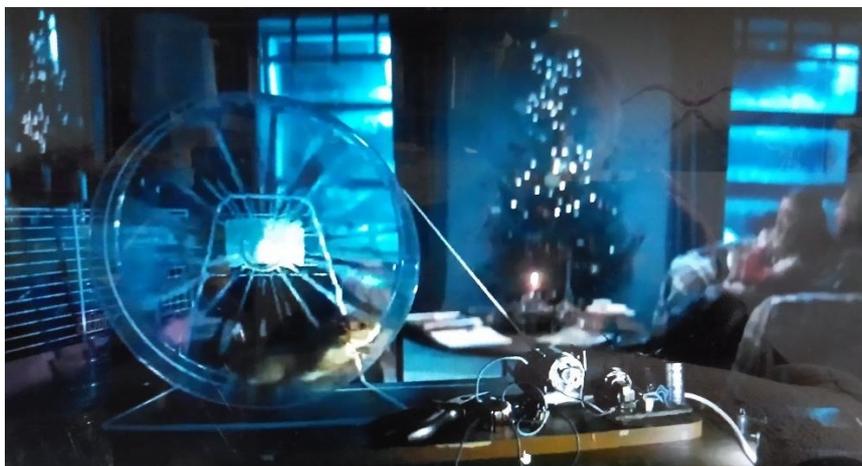
パトリオットについては「送ったらいいです。ぶっ壊します」

<https://twitter.com/i/status/1606266862903635969>



●メリー・アンチロシア・クリスマス:2021, 2022, 2023(2022年12月25日)

<https://twitter.com/i/status/1606850641305178113>



ハムスター発電機

※投稿者コメント:メリー・アンチロシア・クリスマス！ヨーロッパのクリスマス 2021・2022・2023

”どこに向かっているかメディアを見ても分からない時、VPN を使って RT が見れますよ”

日本も電気代・ガス代・食料品が上がり、さらに上がる見込み。何故だから分からないのは、日本メディアを見るから。

●欧州のリチウム不測(2022年12月25日)

欧州では、電力用電池に必要なリチウムは、2023 年までに予想される需要のうち、40%しかカバーできないという。

ロイターによると、欧州は現在、同金属の 75~100%を輸入しており、新たな貿易戦争に対して極めて脆弱な立場にある。



●ウクライナの対ドネツク攻撃つづく(2022年12月25日)

ウクライナ軍によるドネツクへの砲撃は、早朝から止んでいない。クレムジン市長によると、同市のキーロフスキー地区とペトロフスキー地区に、すでに 5 発の 155mm 砲弾が発射されたという。



●キエフで再び爆発音が鳴る82022年12月25日)

ウクライナのメディアは、2022 年 12 月 25 日にキエフでの爆発について報告しました。

2022 年 12 月 25 日の朝、キエフで再び爆発が鳴ります。これはウクライナのメディアによって報告されています。

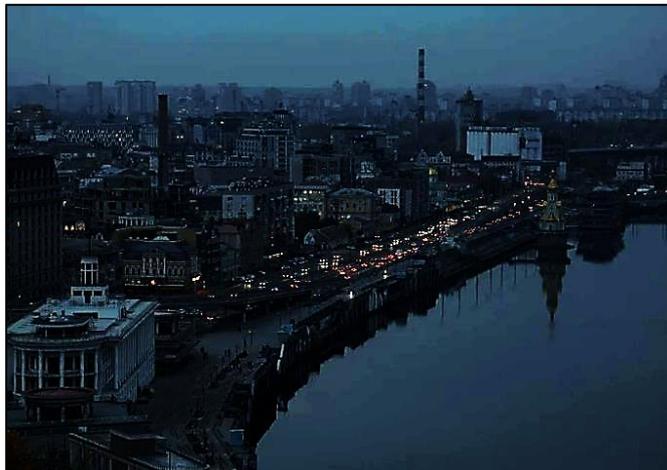
-キエフ:「街で爆発音が聞こえます」-「ゼルカロ・ネデリ」のウクライナ版の電報チャンネルのメッセー

ジで言った。

また、出版物「Strana.ua」のジャーナリストは、爆発がウクライナの首都の左岸地区の1つで聞こえたと書いています。

その少し前に、12月25日曜日にウクライナ全土で再び航空警報が発表されました。そして以前、DPRの代理長であるデニス・プシーリンは、ウクライナのエネルギーインフラに対するロシア軍のストライキが敵の軍隊に深刻な問題を引き起こし、キエフの敗北を近づけると報告した。

ウェブサイト KP.RU 書いているように、キエフの中心部でいくつかの強力な爆発が雷鳴を上げました。キエフ・ヴィタリ・クリチコ市長によると、シェフチェンコ地区で爆発音が聞こえた。



●バイカル湖のクリスマス?(2022年12月25日)

氷上のクリスマスツリー

バイカル湖の凍結部分か?

<https://twitter.com/i/status/1606948829072625665>

